

CASBEE-建築(新築)2016年版
ライフ・ステージ 新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	Q1		Q2		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q1 室内環境			0.40		-	3.2
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
3.1 昼光利用		5.0	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率	共用部分2.69%、居室部分2.7%	5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口			-		-	
3 昼光利用設備	トップライト	5.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御	カーテン、庇	3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		3.9	0.25	3.8	1.00	3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.30	3.6	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能	(居室部分)0.18		-	5.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視			-		-	
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.9
1 機能性		2.5	0.40	4.0	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性	個室10㎡/床		-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応			-		-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.5	0.40	
1 広さ感・景観	天井高2.5m以上		-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-		-	
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計	取り組みにおいて該当する項目数が標準以上である	4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
2.4 信頼性		2.6	0.20		-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20		-	
3 電気設備		3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備		2.0	0.20		-	

3 対応性・更新性			3.0	0.30	2.9	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり			3.2	0.30	2.8	0.50	
1	階高のゆとり		2.0	0.60	2.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ	(共用部分)0.098(居室部分)0.21	5.0	0.40	4.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.6
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			1.0	0.40		-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30		-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.3
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.83	4.7	0.20		-	4.7
2 自然エネルギー利用		トップライト	4.0	0.10		-	4.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm]= 0.81	2.9	0.50		-	2.9
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
集合住宅の評価						-	
4.1	モニタリング					-	
4.2	運用管理体制					-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.5
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		節水、節湯	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60		-	3.5
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		床シート「フロアリュウム マーブルNW」天井「ソーラントライト・ワイド」	5.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上げ材が容易に分別可能	4.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20		-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)	GWPが低い発泡剤を用いた断熱材等を使用	5.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率=84%	3.6	0.33		-	3.6
2 地域環境への配慮			3.3	0.33		-	3.3
2.1 大気汚染防止		燃焼機器使用無し	5.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33		-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		3.0	-		-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70		-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	